

FTA/EPA支援サービス

FTA/EPAとは

FTAは自由貿易協定、EPAは経済連携協定の略称で、この協定を締結した国と日本の取引を盛んにすることを目的としています。輸出先での輸入関税の撤廃、減免が期待でき、その結果、相手国での販売競争力を大幅に向上させることが期待できます

日本は立ち遅れている：ASEANがどれだけの国とFTAを締結しているかご存じ？

FTA/EPAは実は日本以外の他国間で広がっています。その意味では、日本のFTA/EPAだけではなく、他の協定も知らないと、海外の企業に立ち向かえません。特に、海外に拠点を持つ企業は、全世界のFTAを理解した上での生産拠点を中心としたサプライチェーンの再構築・見直しが必要になっています。しかし、残念ながらそのための他国間FTA関連情報は日本には少ないと言わざるを得ません。それゆえに日本企業の関心も薄く、対応が後手になっています

「FTA/EPAは活用している」という企業の方へ

現在の活用は日本発EPA活用にとどまっています。それも担当者が独学で取得して一部の地域と商品での適用程度。方法も個人ベース。企業としての継続性、一貫性の問題が大きな課題です。全社統一的プロセスの確立、コンプライアンス対応が必要です

先のようにFTA/EPAはサプライチェーンに大きな影響を与えます。そこまで考えている企業は大企業でもほとんどないと言っていいでしょう。他国の企業は対応を始めています。対応した企業とそうでない企業、どちらが将来生き残るでしょうか

ロジスティックのFTA/EPAサービス

ロジスティックはその必要性を感じ、3年前からFTA/EPAサービスを開始しました。当社のサービスは以下の内容に分かれます。ぜひ、ご検討ください

1. FTA/EPAの情報提供、調査研究
 - ・ 情報ブログにて世界中のFTAの交渉、締結状況を発信
2. 実際に活用するための企業支援
 - ・ FTA/EPAで必要な原産地証明の取得支援業務
 - ・ 社内での活用のための教育、全社統一的作業のためのマニュアル作り
 - ・ FTA業務におけるコンプライアンス（監査）業務
 - ・ 成果を営業戦略に転換するコンサルティング
3. 海外間のFTAを活用したサプライチェーン再構築支援

株式会社ロジスティック

Logistique Inc.

〒105-0001
東京都港区虎ノ門2-7-16
ビュロー虎ノ門
電話:03-5251-5737 FAX:03-5251-5738

ホームページ:
<http://logistique-inc.com>
<http://fta-epa.com> (FTA/EPA専用)

問い合わせ電子メール:
info@logistique-inc.com